

**ユーグレナ社、創業20周年を記念し、創業来初の配当を実施**  
**2025年度営業利益は前年比10倍超の31億円、売上高も504億円と過去最高を更新**  
**2026年度は当期純利益の黒字転換を目指しつつ、成長投資の強化で事業成長を加速**

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、代表取締役社長：出雲充、以下「当社」）は、本日開催の取締役会において、創業来初となる期末配当（1株当たり2円）の実施を決議しましたので、お知らせいたします。

# 20<sup>th</sup> Anniversary Euglena Co., Ltd.

本日公表した2025年度決算では、連結営業利益が前年比10倍超となる31億円、連結経常利益が前期比5.5倍となる24億円で着地し、2023年から取り組んできた「黒字体質への転換」が想定以上のスピードと規模で達成できたことを示す結果となりました。また、ヘルスケア事業の堅調な伸びにより、連結売上高も過去最高の504億円を達成し、売上成長と利益拡大の両立にも成功しました。

業績及び財務体質ともに短期間で大幅な改善を達成し、2025年8月で当社が創業20周年を迎えたことを踏まえ、長年にわたり当社の挑戦を支えていただいた株主の皆さまへの感謝の意を表して、20周年記念特別配当を実施することといたしました。

2026年度は、「黒字体質への転換」の総仕上げとして、9事業年度振りの当期純利益の黒字化を目指します。また、黒字体質の維持を前提に、成長投資を強化して事業成長を一段と加速することで、2030年度に売上高1,000億円規模・調整後EBITDA160億円相当の達成を目指していきます。

今後の配当や自己株式取得等の株主還元策については、事業成長と株主還元を両立できるような基盤整備に取り組みつつ、業績推移、財務状況や投資計画等を総合的に勘案しながら検討してまいります。

## ■ 設立20周年記念特別配当の概要

- ・ 配当金額：1株当たり2円
- ・ 配当総額：273,156,876円
- ・ 基準日：2025年12月31日
- ・ 効力発生日：2026年3月25日（予定）
- ・ 配当原資：その他資本剰余金

※ 本配当は、2026年3月24日開催予定の定時株主総会において、関連議案が承認されることを条件としています。

## ■ 2025 年度連結業績および 2026 年度業績予想サマリー

(百万円)	2025 年度実績	前年比	2026 年度予想
売上高	50,370	+5.8%	52,000
調整後 EBITDA <sup>※1</sup>	6,938	1.6 倍	7,000
営業利益	3,123	10.4 倍	3,200
経常利益	2,365	5.5 倍	2,800
当期純利益 <sup>※2</sup>	△805	—	黒字転換

※1：EBITDA(営業利益+のれん償却費及び減価償却費)+助成金収入+株式関連報酬、として算出した当社独自の経営指標

※2：親会社株主に帰属する当期純利益

## ■ 株主の皆さまへ

当社にとって今回の配当は、創業来初の配当であり、同時に次の 10 年に向けた新たな成長ステージへの意思表示でもございます。今後も我々にしかできない挑戦を続けながら、持続的な企業価値向上を通じて、株主の皆さまへの還元のあり方を継続的に検討してまいりますので、引き続き温かいご支援のほど何卒よろしくお願いいたします。

<株式会社ユーグレナについて>

2005 年に世界で初めて微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養技術の確立に成功。「人と地球を健康にする」というパーパスのもと、事業成長が社会課題の縮小につながるという「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」体現に向け、基本戦略として位置付けているバイオマスの 5F（Food, Fine Chemical, Feed, Fertilizer, Fuel）に沿った形で、ヘルスケア事業、バイオ燃料事業、アグリ事業等を推進。2014 年より、バングラデシュの子どもたちに豊富な栄養素を持つユーグレナクッキーを届ける「ユーグレナ GENKI プログラム」を継続的に実施している。

<https://euglena.jp>